# 結果良ければすべてよし

彩の国いきがい大学　伊奈学園

公共施設のコロナ規制が 2020/2 月から始まり、2020～21 年度の「彩央会」は、変則的な活動を強いられている。2021/4 月に設定の「定期総会」は、入場は定員の 1/3 と規制があり、会食禁止なので総会は中止し、「総会資料」を全員に郵送して意見を吸い上げ役員会で承認する運用とした。前年の 2020 年度「総会」は、予定日の４月に「文化センター」が閉鎖で延期、緩和され６月に役員と新人の 30 名にしぼり強引に開催した。しかし、月に一度の「役員会」は開催可能で、「深谷大河ドラマ館（41 名参加)」見学、「環境ボランティア」、「鴻巣歴史ツアー（24 名)」や７クラブの活動などは「三密」を避けながら開催した。

また、2020 年上期から、従来の「いきがい大学」が「未来大学」に組織変更となり新規の卒業生の加入に大きな不安があったが、2021/1/27(水)の「地域活動団体 見本市」講座の案内があり、同日用に作成した冊子から推定すると、「熊谷」「川越」などの他学園と合同であり、従来の半日かけて行われた「地域活動団体の紹介」とはＰＲ効果とは格段に劣り、実際には「コロナ禍」のため現在まですべて開催中止となっている。しかし、2021 年度の新人は、口コミなどで５名の入会があり安堵している。

組織変更でホームページ運営も従来 URL 廃止、更新は 2021/12/1 から新しい「さくらレンタル」に移行した。2022/2 月までは、従来の URL サイトから新サイトに誘導する。

（移行 URL ： http://saioukai.sakura.ne.jp/ ）

最後に、「彩央会」運営はコロナの動向が心配である。東京都のコロナ感染は、11 月末までの一か月間は 30 名以下をキープしている。コロナ禍は、行事を盛り上げようとするとブレーキとなり３月の「新人歓迎の花見会場」はキャンセル処理がむつかしいので予約を中止した。コロナが治まれば広場にブルーシートを広げてでも花見を開催したい。

また、マスク姿の日常は、楽しみが半減してテレビの女優さんも張り合いがないだろう。補聴器の私には、マスクをしての会話は聞き取れず日常生活にも支障がある。この悪戦苦闘も、「彩央のひろば」発行時には収束して「結果良ければ全てよし」と喜び、今後の「彩央会」を盛り上げていきたい。　　(2022/3/7 現在)

**以 上**